



リモートマネジメントコントローラアップグレード 取扱説明書

Remote Management Ctrl Upgrade kit User's Guide

(PG-RMCU2)

J

E

はじめに

このたびは、弊社のリモートマネジメントコントローラアップグレード（PG-RMCU2）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、リモートマネジメントコントローラアップグレード（以降、本製品）の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。ご使用になる前に、本書およびサーバ本体の『ユーザーズガイド』、『リモートマネジメントコントローラ ユーザーズガイド』をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2007年12月

安全にお使いいただくために

本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。

本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。

また本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

当社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2007

画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

本書の表記

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。 必ずお読みください。
 POINT	ハードウェアやソフトウェアを正しく動作させるために必要なことが 書いてあります。必ずお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

梱包物の確認

お使いになる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。

万一足りないものがございましたら、担当営業員にご連絡ください。

- ・取扱説明書（本書）
- ・ライセンスキー用ラベル

PG-RMCU2用ライセンスキー（License key for PG-RMCU2）

ライセンスキーは後で必要となる場合がありますので、このラベルに記入し大切に保管してください。

Please note license key in this label, and be sure to keep this label for later reference.

- ・ライセンスキー英文説明書 A4 1枚

目次

1	リモートマネジメントコントローラアップグレードについて ..	5
1.1	リモートマネジメントコントローラの特長	5
1.2	本製品の特長	6
1.3	仕様	7
2	ライセンスの登録方法	8
2.1	Web インターフェースの起動方法	8
3	使用方法	12
3.1	Advanced Video Redirection	12
3.2	マウスカーソルのシンクロ動作設定	13
3.3	リモートストレージの使用方法	13

1 リモートマネジメントコントローラアップグレードについて

この章では、本製品について説明しています。

1.1 リモートマネジメントコントローラの特長

ベースボードに標準で搭載されるリモートマネジメントコントローラの特長は次のとおりです。

- ・サーバ本体の状態に依存することなく、サーバ本体の電源／リセット制御が可能です。
- ・オプション製品であるリモートマネジメントコントローラアップグレード（PG-RMCU2）で、コンソールリダイレクション機能、リモートストレージ機能が使用可能です。
- ・LAN インターフェースを備えています。
- ・サーバ監視機能（サーバハング／温度／電圧の監視）を備えています。
- ・サーバ異常通知機能（サーバハング時にも異常通知可能）を備えています。
- ・Web インターフェースを利用したサーバの状態表示、電源／リセット制御が可能です。
- ・SupportDesk Product サービスにより、サーバハングを検出した場合に、リモート保守センターへの異常通知が可能です。

POINT

- ▶ リモートマネジメントコントローラの詳細については、サーバ本体の『ユーザーズガイド』および『リモートマネジメントコントローラユーザーズガイド』を参照してください。

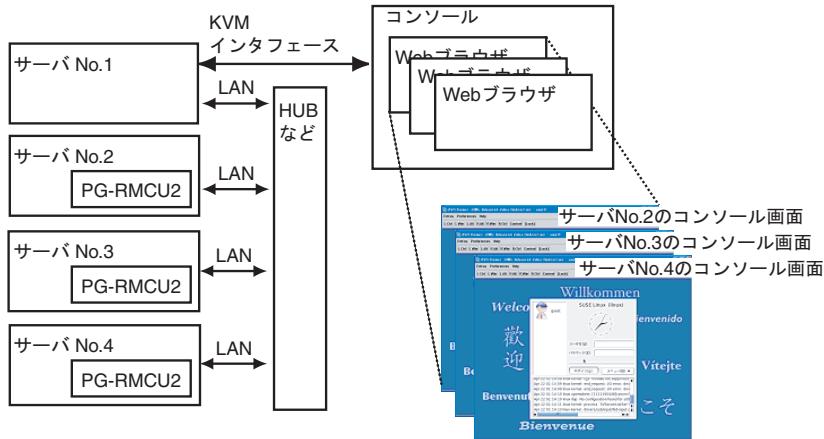
1.2 本製品の特長

本製品は、リモートマネジメントコントローラのコンソールリダイレクション機能、およびリモートストレージ機能を有効にするためのライセンスキーです。

・コンソールリダイレクション機能

リモートからサーバ本体のキーボード、マウスの操作およびディスプレイへの表示内容を確認でき、サーバ本体をリモートから操作できる機能です。

コンソールリダイレクション機能を使用することによって、複数サーバの環境においてKVM切替器の機能を実現できます。複数サーバ環境の構成は、次の図のようになります。



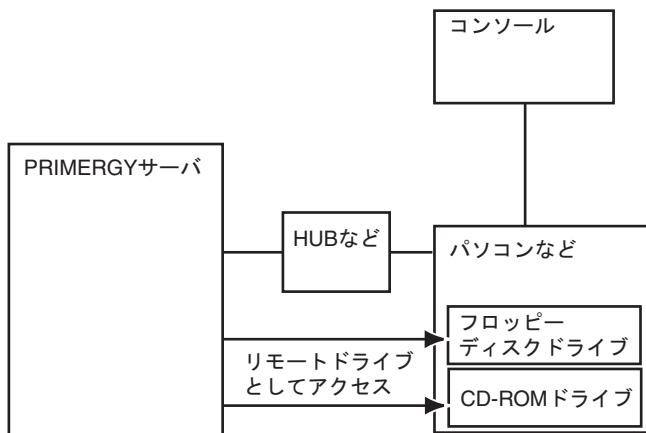
POINT

- 上の図のように、ブラウザのタイトル部に、ログイン対象サーバのユーザ名とIPアドレスが表示されます。多数のサーバのコンソール画面を開いた場合は、レスポンスが遅くなることがあります。
- TEXT画面のリダイレクションを行う場合は、Webインターフェースのメニューから「BIOS Text Console」を選択してください。TEXTのリダイレクションには、ライセンスキーの登録は不要です。

・リモートストレージ機能

コンソールリダイレクション機能を利用して接続しているマシンの外部記憶装置を、サーバ本体のリモート接続装置として認識させる機能です。

リモートストレージ機能を使用する場合は、下の図のようになります。



リモートストレージの使用方法は、「3.3 リモートストレージの使用方法」(→ P.13) を参照してください。

POINT

- ▶ リモートストレージ接続の機能で利用できる機器は、次のとおりです。ただし、DVD ドライブにおける書き込み機能は未サポートです。
 - ・内蔵フロッピーディスクドライブ
 - ・ATAPI CD-ROM ドライブ
 - ・ATAPI DVD ドライブ
 - ・USB フロッピーディスクドライブ
 - ・USB CD-ROM ドライブ

1.3 仕様

本製品の仕様を次に示します。

項目	内容
品名	リモートマネジメントコントローラアップグレード
型名	PG-RMCU2
機能	コンソールリダイレクション機能、リモートストレージ機能

2 ライセンスの登録方法

この章では、ライセンスの登録方法について説明しています。

2.1 Web インターフェースの起動方法

Web ブラウザを使用して、リモートマネジメントコントローラの Web インターフェースを起動します。

1 Web ブラウザを起動します。

2 Web ブラウザのアドレス欄に、次のように入力します。

- http を利用する場合
http://<リモートマネジメントコントローラに設定した IP > : <ポート番号（初期値は 80）>
- https を利用する場合
https://<リモートマネジメントコントローラに設定した IP > : <ポート番号（初期値は 443）>

3 【Enter】キーを押します。

ネットワークパスワード画面が表示されます。

4 リモートマネジメントコントローラに設定したユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

次の画面が表示されます。

The screenshot shows the ServerView® Remote Management iRMC S2 Web Server interface. The left sidebar has a tree view with nodes like PRIMERGY, iRMC S2, System Information, Power Management, Sensors, System Event Log, Network Settings, Alerting, User Management, and Configuration. The main content area is titled 'System Overview' and contains sections for 'System Status' (Error LED off, CSS LED off, Identify LED off, with a 'Toggle On/Off' button), 'System Board Information' (System Type: PRIMERGY TX150 S6, Chassis Type: TX150S6P, Serial: YK8B2345678, BIOS Version: F1.1.1, System QUID: 20000000-0000-0000-0000-001999144F0A), 'Operating System Information' (System Name: - unknown -, System O/S: - unknown -, System IP: - unknown -, System Location: - unknown -, System Contact: - unknown -), and 'System FRU / iPROM Information'. The bottom status bar shows the date as Friday, June 20, 2008, and the time as 10:40:22.

POINT

- ▶ リモートマネジメントコントローラ の Web インターフェースには、次の機能があります。

メニュー	機能
System Information	システム情報を表示します。
iRMC S2	リモートマネジメントコントローラ情報の表示、およびライセンスキーの設定を行います。
Power Management	サーバ本体の電源投入／切断、再起動を行います。
Power Consumption	サーバの電力情報を表示します。
Sensors	各センサ（ファン、温度、電圧、電源）の状態を表示します。
System Event Log	システムイベントログを表示します。
Server Management	サーバ管理情報の表示と設定を行います。
Network Settings	ネットワークの設定を行います。
Alerting	アラートを送信します。
User Management	ユーザ情報の表示と設定を行います。
Console Redirection	BIOS Text console でのリダイレクションを行う場合の設定、および Video Redirection を起動します。
Video Redirection	Video Redirection を起動します。
Remote Strage	リモートストレージサーバの設定を行います。
iRMC S2 SSH Access	SSH を使用した TEXT のリダイレクションの設定および起動を行います。
iRMC S2 Telnet Access	Telnet を使用した TEXT のリダイレクションの設定および起動を行います。

- ▶ リモートマネジメントコントローラ の使用方法については、『リモートマネジメントコントローラ ユーザーズガイド』を参照してください。

5 Web インターフェースのメニューから「iRMC S2」 – 「iRMC S2 Information」の順に選択します。

次の画面が表示されます。

The screenshot shows the Fujitsu ServerView interface. On the left, there's a navigation menu with options like PRIMERGY, iRMC S2, System Information, Save Configuration, Certificate Upload, Generate Certificate, Power Management, Power Consumption, Sensors, System Event Log, Service Management, Network Settings, Alarms, User Management, Console Redirection, Remote Storage, iRMC S2 SSH Access, and iRMC S2 Telnet Access. Below that are Logout and Refresh buttons. The main content area has a title 'ServerView® Remote Management iRMC S2 Web Server'. It displays 'Firmware running' (Low FW Image), 'Hardware Version' (2.0 Chip ID: 72 4A 27 A4 35 14 40), and 'SDRR Version' (3.18 ID: 0226 TX150586). Below this is a table titled 'FW Image Information' with two rows: 'Low' (3.00, 3.09A, 3.18, 0226, OK, running) and 'High' (3.00, 3.09A, 3.18, 0226, OK, inactive). There are 'Apply' and 'Reboot iRMC S2' buttons. The next section is 'Active Session Information' showing a table with one row: IP Address (192.168.1.20), User Name (admin), User ID (2), Session Type (HTTP), Session Privilege (OEM), Session Shell (Web GUI), and Remote Port (2077). The final section is 'License Key' with a note 'Please enter your license key into the area below!' and an 'Upload' button. At the bottom, it says '© 2000-2007 Fujitsu Siemens Computers. All rights reserved.'

ライセンスキー用英文説明書に記載されているライセンスキー（「-」含む）を入力し、「Upload」をクリックします。あとで参照するために、ライセンスキー用ラベルにライセンスキーを記入して大切に保管してください。

PG-RMCU2用ライセンスキー（License key for PG-RMCU2）

ライセンスキーは後で必要となる場合がありますので、このラベルに記入し大切に保管してください。

Please note license key in this label, and be sure to keep this label for later reference.

重要

- ベースボードを交換した場合、お客様によるライセンスキーの再設定が必要です。ライセンスキーを再入力する場合に、ライセンスキー用ラベルが必要となりますので、紛失しないようサーバ本体に貼り付けてください。

POINT

- ライセンスキーを間違えた場合は、次のエラーが表示されます。再度正しいライセンスキーを入力してください。



- ライセンスキーを紛失した場合は、担当営業員に連絡してください。

- ▶ すでにライセンスキーが登録されている場合は、次の画面が表示されます。この場合はライセンスキーの登録は不要です。

License Key

You do have a valid permanent licence key installed.
Please enter your licence key into the area below

Upload

3 使用方法

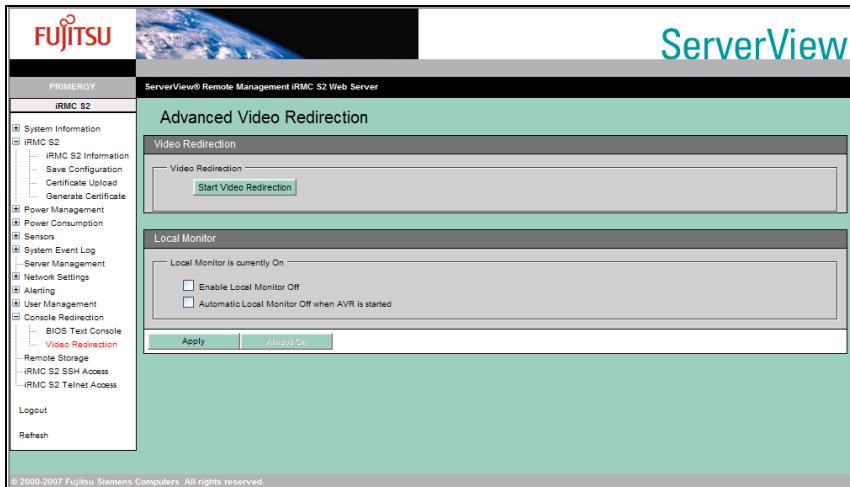
この章では、本製品の使用方法について説明しています。

3.1 Advanced Video Redirection

リモートでコンソールのリダイレクションを行う場合は、リモートマネジメントコントローラ Web インターフェースのメニューから「Console Redirection」—「Video Redirection」の順に選択します。

コンソールリダイレクションを使用する場合、マウスシンクロ動作以外の設定は必要ありません。

ライセンスが承認されていると、次の画面が表示されます。

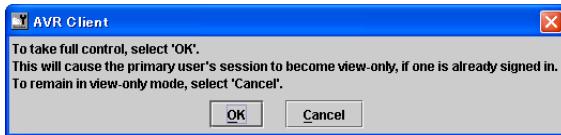


■ Video Redirection

リモートコンソールのリダイレクションを行います。

【Start Video Redirection】をクリックすると、Video Redirection 画面が起動されます。

起動時には、次のメッセージが表示されます。



マウス、キーボードなどを使用する場合は、【OK】をクリックしてください。Full Control モードになります。

【Cancel】をクリックすると View モードとなり、マウス、キーボードなどは使用できません。

■ Local Monitor

Video Redirection を実行時に、サーバの画面を表示させるかどうかの設定を行います。

- Enable Local Monitor Off

ビデオリダイレクション接続時にサーバの画面をオフにします。

- Automatic Local Monitor Off when AVR is started

ビデオリダイレクション接続時に自動的にサーバ画面をオフにします。

3.2 マウスカーソルのシンクロ動作設定

「Video Redirection」画面を起動した場合、リモート画面のマウスの位置とコンソールのマウスの位置がずれます。

POINT

- ▶ マウスの動作設定は、サーバ本体の OS で設定してください。

マウスカーソルを「Video Redirection」画面の左上に移動すると、マウスカーソルをシンクロさせることができます。

マウスカーソルを移動してもシンクロできない場合、Video Redirection 対象のサーバで設定してください。

設定の詳細については、『リモートマネジメントコントローラユーザーズガイド 第4章 情報の参照と設定』を参照してください。

3.3 リモートストレージの使用方法

リモートマネジメントコントローラ Web インターフェースのメニューから「Remote Storage」を選択してください。BIOS が USB Legacy をサポートしている場合、Remote Storage で接続した媒体から Boot が行えます。BIOS セットアップユーティリティで「Multiboot」および「USB Legacy Support」を「Enabled」に設定し、Remote Storage で接続した媒体を BOOT 順番の一番上に設定してください。

Before Reading This Manual

Thank you for purchasing the PRIMERGY Remote Management Ctrl Upgrade kit (PG-RMCU2). This manual explains how to use the Remote Management Ctrl Upgrade kit (hereinafter referred to as this product).

Read this manual, and the "User's Guide" and "Remote Management Controller User's Guide" of the server to ensure the correct usage of this product.

December, 2007

For Your Safety

This manual contains important information, required to operate this product safely.

Thoroughly review the information in this manual before using this product.

This manual should be kept in an easy-to-access location for quick reference when using this product.

High Safety

The Products are designed, developed and manufactured as contemplated for general use, including without limitation, general office use, personal use, household use, and ordinary industrial use, but are not designed, developed and manufactured as contemplated for use accompanying fatal risks or dangers that, unless extremely high safety is secured, could lead directly to death, personal injury, severe physical damage, or other loss (hereinafter "High Safety Required Use"), including without limitation, nuclear reaction control in nuclear facility, aircraft flight control, air traffic control, mass transport control, medical life support system, missile launch control in weapon system. You shall not use this Product without securing the sufficient safety required for the High Safety Required Use. You shall not use this Product without securing the sufficient safety required for the High Safety Required Use.

Microsoft is a trademark or registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.

All product names used are trademarks or registered trademarks of their respective manufacturers.
All products are copyrights of their respective manufacturers.

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2007

Microsoft product screen shot(s) reprinted with permission from Microsoft Corporation.

Remarks

Symbols

The following are the symbols used throughout this manual.

 IMPORTANT	These sections explain prohibited actions and points to note when using this device. Make sure to read these sections.
 POINT	These sections explain information needed to operate the hardware and software properly. Make sure to read these sections.
→	This mark indicates reference pages or manuals.

Check the Items Supplied

Before using this product, check that no supplied or attached items are missing.

If any items are missing, contact an office listed in the "Contact Information".

- **User's Guide (this manual)**
- **The license key label**

PG-RMCU2用ライセンスキー (License key for PG-RMCU2)

ライセンスキーは後で必要となる場合がありますので、このラベルに記入し大切に保管してください。

Please note license key in this label, and be sure to keep this label for later reference.

- **iRMC advanced pack of A4 1sheet**

Contents

1	Overview	18
1.1	Features	18
1.2	Features of this Product	19
1.3	Specifications	20
2	How to Register a License	21
2.1	How to Start the Web Interface	21
3	How to Use the Remote Management Ctrl Upgrade kit	25
3.1	Advanced Video Redirection	25
3.2	Mouse Cursor Synchronized Operation Settings	26
3.3	How to Use the Remote Storage	26
Appendix A	Contact Information	27

1 Overview

This chapter describes the Remote Management Ctrl Upgrade kit.

1.1 Features

The following are the features of the Remote Management Controller installed as standard in the baseboard.

- It can control power/reset of the server without being dependant on the state of the server.
- It is possible to use the Console Redirection function and the Remote Storage function by optional Remote Management Ctrl Upgrade kit (PG-RMCU2).
- It is fitted with a LAN interface.
- It is fitted with the server monitoring function (server hang, temperature, voltage monitoring).
- It is fitted with the server error notification function (error notification is possible during server hang).
- The server status can be viewed via a Web interface and power/reset can be controlled.

POINT

- ▶ For details about the Remote Management Controller, refer to "User's Guide" and "Remote Management Controller User's Guide" of the server.

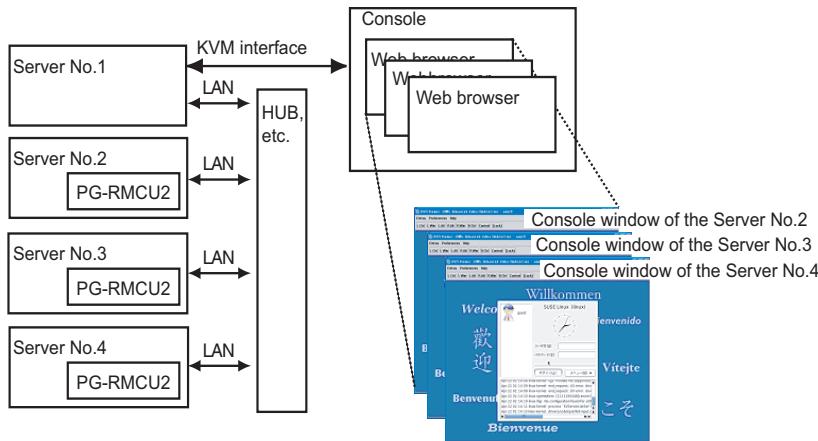
1.2 Features of this Product

This product is a license key that makes the following Remote Management Controller functions available.

• Console Redirection Function

This function has the ability to check the keyboard and mouse operations and display of the server and also operate the server from remote locations.

By using the Console Redirection function, the KVM switching function is enabled under the environment where multiple servers are used. The configuration of a multiple server environment is as shown below.



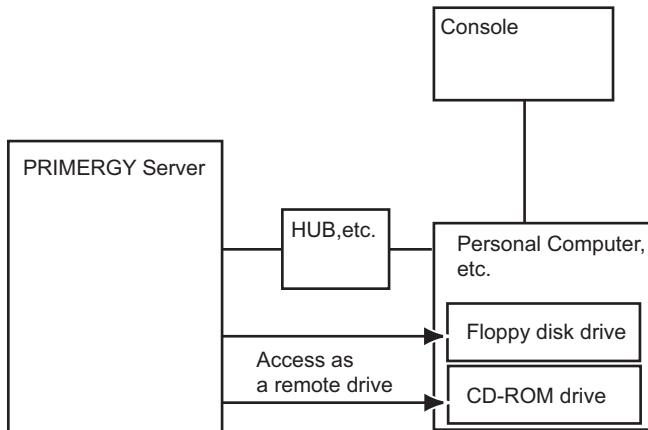
POINT

- ▶ iRMC user name and IP address of the server to be logged in are displayed in the browser title, as shown in the diagram above. When console windows of many servers are open, the response may be slow.
- ▶ To execute redirection of the TEXT screen, select "BIOS Text Console" from the Web interface menu. It is not necessary to register the license key for TEXT redirection.

• Remote Storage Function

This function forces the external memory device connected to the server using Console Redirection to be recognised as a remote connection device.

When using the Remote Storage function, the configuration is as shown below.



For details on how to use the Remote Storage, refer to "3.3 How to Use the Remote Storage" (→pg.26).

POINT

- ▶ The Remote Storage connection function is available for the following devices. However, over-write function in the DVD drive is not supported.
 - Internal floppy disk drive
 - ATAPI CD-ROM drive
 - ATAPI DVD drive
 - USB floppy disk drive
 - USB CD-ROM drive

1.3 Specifications

The specifications of this product are as follows.

Item	Contents
Product name	Remote Management Ctrl Upgrade kit
Product ID	PG-RMCU2
Function	Console Redirection function, Remote Storage function

2 How to Register a License

This chapter describes how to register a license.

2.1 How to Start the Web Interface

Use the Web browser to start the Web Interface of the Remote Management Controller.

1 Start up the Web browser.

2 Enter the following in the address field.

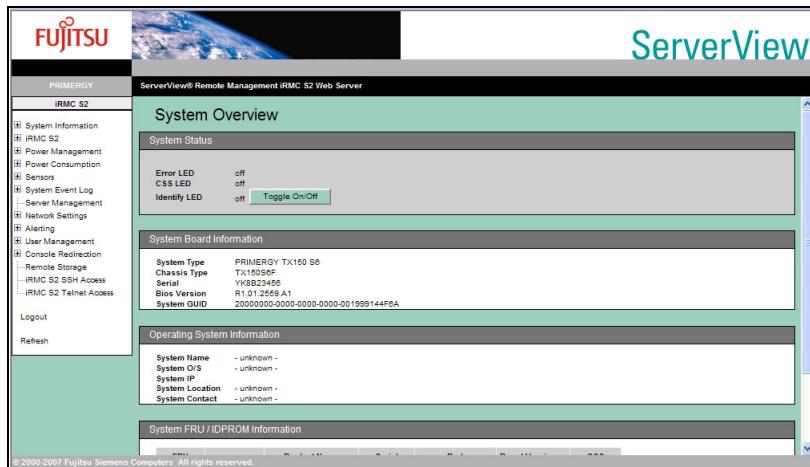
- When using http:
http://<the IP registered in the remote management controller>:< port number (default value is 80)
- When using https:
https://<the IP registered in the remote management controller>:< port number (default value is 443)

3 Press the [Enter] key.

The network password window will appear.

4 Enter the user name and password set in the Remote Management Controller and click [OK].

The following window appears.



 **POINT**

- ▶ The Web interface of the Remote Management Controller has the following functions.

Menu	Description
System Information	Displays system information.
iRMC S2	Displays the Remote Management Controller information and sets the license key.
Power Management	Turns On/Off or restarts the server power.
Power Consumption	Displays server power information.
Sensors	Displays the status of each sensor (fan, temperature, voltage, power supply).
System Event Log	Displays the system event log.
Server Management	Displays and sets server management information.
Network Settings	Performs network settings.
Alerting	Sends an alert.
User Management	Displays and sets user information.
Console Redirection	Sets redirection in the BIOS Text console and starts Video Redirection.
Video Redirection	Starts Video Redirection.
Remote Storage	Sets Remote Storage Server.
iRMC S2 SSH Access	Sets and starts TEXT redirection using SSH.
iRMC S2 Telnet Access	Sets and starts TEXT redirection using Telnet.

- ▶ For details about how to use the Remote Management Controller, refer to "Remote Management Controller User's Guide".

5 Select "iRMC S2" – "iRMC S2 Information" from the Web interface menu.

The following window appears.

The screenshot shows the Fujitsu ServerView interface. On the left, a sidebar lists navigation options under 'PRIMERGY' and 'iRMC S2'. Under 'iRMC S2', 'iRMC S2 Information' is selected, which is highlighted in red. Other options include 'Save Configuration', 'Create Certificate', 'Generate Certificate', 'Power Management', 'Power Consumption', 'Sensor', 'System Event Log', 'Server Management', 'Network Settings', 'Alarming', 'User Management', 'Console Redirection', 'Remote Storage', 'iRMC S2 SSH Access', and 'iRMC S2 Telnet Access'. Below the sidebar are 'Logout' and 'Refresh' buttons. The main content area is titled 'ServerView® Remote Management iRMC S2 Web Server'. It displays 'Firmware running' information: Low FW Image (2.0 Chip ID: T2 4A 27 A4 35 14 40), Hardware Version (3.1B ID 0226 TX1505B), and SDRR Version (3.1B ID 0226 TX1505B). Below this is a table titled 'FW Image Information' with columns: FW Image, Boot Ver., Firmware Ver., SDRR Ver., ID, Check sum, and Status. It contains two rows: 'Low' (status: OK, running) and 'High' (status: OK, inactive). There are 'Apply' and 'Report iRMC S2' buttons at the bottom of this section. The next section is 'Active Session Information' with a table showing one session: IP Address (192.168.1.20), User Name (admin), User Id (2), Session Type (HTTP), Session Privilege (OEM), Session Shell (Web GUI), and Remote Port (2077). The final section is 'License Key' with a note: 'Please enter your license key into the area below!' and an 'Upload' button. At the bottom of the page is a copyright notice: '© 2000-2007 Fujitsu Siemens Computers. All rights reserved.'

Enter the license key exactly as it is written in the iRMC advanced pack and click [Upload]. Record the license key in the license key label and keep it for later reference.

PG-RMCU2用ライセンスキーアー (License key for PG-RMCU2)

ライセンスキーアーは後で必要となる場合がありますので、このラベルに記入し大切に保管してください。

Please note license key in this label, and be sure to keep this label for later reference.

IMPORTANT

- When the base board is replaced, you are required to reset the license key. Be sure to paste the license key label on the server for it is necessary to reenter the license key.

POINT

- When a wrong license key is entered, the following error message appears. Retry to enter the correct license key.



- If the license key is lost, contact an office listed in the "Contact Information".

- When a license key is already registered, the following screen appears. In this case, registration of a license key is not necessary.

The screenshot shows a user interface for entering a license key. At the top, a dark grey header bar contains the text "License Key". Below this, a light grey content area has a small message: "You do have a valid permanent licence key installed. Please enter your license key into the area below". Below the message is a white input field with a thin black border. At the bottom of the content area is a green rectangular button with the word "Upload" in white text.

3 How to Use the Remote Management Ctrl Upgrade kit

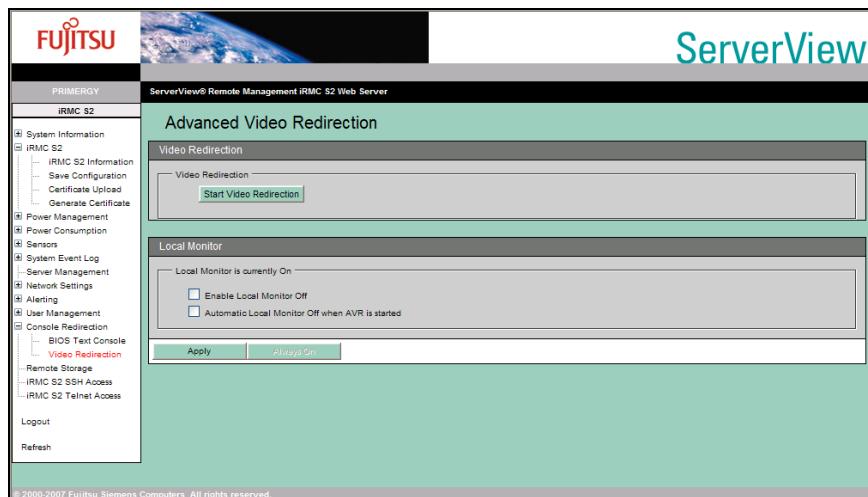
This chapter describes how to use the Remote Management Ctrl Upgrade kit.

3.1 Advanced Video Redirection

When performing Console Redirection by remote control, select "Console Redirection" – "Video Redirection" from the Web interface menu of the Remote Management Controller.

When using Console Redirection, only mouse synchronized operation setting is necessary.

When the license is approved, the following window will appear.

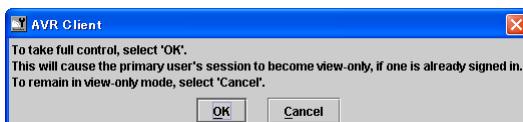


Video Redirection

Performs redirection of the remote console.

Clicking [Start Video Redirection] launches the Video Direction window.

When launching, the following message appears.



When using the mouse, keyboard etc., click [OK]. This enables Full Control mode.

Clicking [Cancel] enables View mode and the mouse, keyboard, etc. cannot be used.

E

Local Monitor

Sets whether or not to display the server screen while performing Video Redirection.

- Enable Local Monitor Off
 - Turns off the server screen when connecting to Video Redirection.
- Automatic Local Monitor Off when AVR is started
 - Turns off the server screen automatically when connecting to Video Redirection.

3.2 Mouse Cursor Synchronized Operation Settings

When the "Video Redirection" window is started, the location of the mouse on the remote window and on the console window are not synchronized.



- ▶ Set the mouse operation settings on the OS of the server.

Move the mouse cursor to the top left of the "Video Redirection" window and synchronize the mouse cursor.

When the mouse cursor cannot be synchronized even if it is moved, set synchronization in the server for which Video Redirection will be performed.

For details about settings, refer to "Chapter 4 Setting and Referencing User Information" in "Remote Management Controller User's Guide".

3.3 How to Use the Remote Storage

Select "Remote Storage" from the Remote Management Controller Web interface menu. When the BIOS supports USB Legacy, Boot can be executed from the media connected using the Remote Storage. Using the BIOS Setup Utility, set "Multiboot" and "USB Legacy Support" to [Enabled], and set the medium connected using the Remote Storage as the top priority in the BOOT order.

Appendix A Contact Information

- Australia:

Fujitsu Australia Limited

Tel: +61-2-9776-4555

Fax: +61-2-9776-4556

Address: 2 Julius Avenue (Cnr Delhi Road) North Ryde, Australia N.S.W. 2113

- China:

Fujitsu (China) Holdings Co., Ltd.

Tel: +86-21-5292-9889

Fax: +86-21-5292-9566

Address: 18F, Citic Square, 1168 West Nanjing Road Shanghai, China 200041

- Hong Kong:

Fujitsu Hong Kong Limited

Tel: +852-2827-5780

Fax: +852-2827-4724

Address: 10/F., Lincoln House, 979 King's Road Taikoo Place, Island East, Hong Kong

- Indonesia:

PT. Fujitsu Systems Indonesia Offices Headquarters

Tel: +62-21-570-9330 (Hunting)

Fax: +62-21-573-5150

Address: Wisma Kyoei Prince 10th Floor Jl. Jend. Sudirman Kav 3-4 Jakarta, Indonesia 10220

- Korea:

Fujitsu Korea Ltd.

Tel: +82-2-3787-6000

Fax: +82-2-3787-6066

Address: Susong Tower Building, 83-1 Susong-Dong Jongno-Gu, Seoul, Republic of Korea 110-140

- Malaysia:

Fujitsu (Malaysia) Sdn. Bhd.

Tel: +60-3-8318-3700

Fax: +60-3-8318-8700

Address: 1st Floor, No.3505 Jalan Technokrat 5 63000 Cyberjaya, Selangor Darul Ehsan Malaysia

- Philippines:

Fujitsu Philippines, Inc.

Tel: +63-2-812-4001

Fax: +63-2-817-7576

Address: 2nd Floor, United Life Building, A. Arnaiz Legaspi Village, Makati, Metro Manila Philippines

- Singapore:
Fujitsu Asia Pte. Ltd.
Tel: +65-6777-6577
Fax: +65-6771-5502
Address: 20, Science Park Road, #03-01 TeleTech Park, Singapore Science Park II,
Singapore 117674
- Taiwan:
Fujitsu Taiwan Limited
Tel: +886-2-2311-2255
Fax: +886-2-2311-2277
Address: 19F, No.39, Section 1, Chung hwa Road Taipei, Taiwan
- Thailand:
Fujitsu Systems Business (Thailand) Ltd.
Tel: +66-2-500-1500
Fax: +66-2-500-1555
Address: 12th Floor, Olympia Thai Tower, 444 Rachadapisek Road Samsennok, Huaykwang,
Bangkok, Thailand 10310
- Vietnam:
Fujitsu Vietnam Limited
Tel: +84-4-831-3895
Fax: +84-4-831-3898
Address: Unit 802-8th floor, Fortuna Tower Hanoi 6B Lang ha Street, Ba dinh District, Hanoi
Socialist Republic of Vietnam
- United States:
Fujitsu Computer Systems Corporation
Tel: +1-800-831-3183
Fax: +1-408-496-0575
Address: 1250 East Arques Avenue, Sunnyvale, CA USA 94088-3470

For the latest information, refer to the Fujitsu PRIMERGY website (<http://primergy.fujitsu.com>).

Memo

Memo

PRIMERGY

リモートマネジメントコントローラアップグレード
(PG-RMCU2)

取扱説明書

Remote Management Ctrl Upgrade Kit

(PG-RMCU2)

User's Guide

B7FY-2351-01-00

発行日 2007年12月

発行責任 富士通株式会社

Issued on December, 2007

Issued by FUJITSU LIMITED

Printed in Japan

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- The contents of this manual may be revised without prior notice.
- Fujitsu assumes no liability for damages to third party copyrights or other rights arising from the use of any information in this manual.
- No part of this manual may be reproduced in any form without the prior written permission of Fujitsu.
- Any manual which has missing pages or which is incorrectly collated will be replaced.

FUJITSU



Trademark of American Soybean Association

大豆インキで印刷しています。

このマニュアルは再生紙を使用し、リサイクルに配慮して製本されています。
不要になった際は、回収・リサイクルに出してください。



* B 7 F Y 2 3 5 1 0 1 *